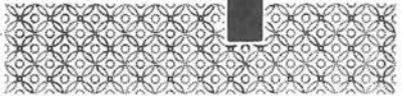


広報 肱川

1988 1 月



No. 58



新春に気合いの 初げいこ

＝少年空手クラブ＝

「イチ、ニイ、サン、・・・エイノ」素肌に稽古着をつけた少年達の元気あふれる気合いが、新春の道場いっぱいに広がります。

空手クラブは7年前に発足、現在、5歳から14歳までの30人(内女子5人)が、毎週月・水・金の午後6時から練習しており、段位は糸東会誠政館じょうかいせいしかんの8級から初段の認定を受けています。

指導者は、全日本空手道連盟2段の清水良治さんと同初段の山本忠三さん。クラブは心身の鍛練と礼儀作法を重点に活動されています。

[写真：1月8日 公民館集会室]

今月号の主な内容

＝町 報＝

- ◆12月定例町議会……………2
- ◆「ひじかわおこし」だより……………6
- ◆長寿番付表……………7
- ◆保健衛生……………20

＝農林だより＝

- ◆昭和62年産米の出荷状況……………9
- ◆木材市況……………10

- ◆今月の農作業……………11

＝商工かわかみ＝

- ◆新春座談会……………12
- ◆会員ニュース……………14

＝公民館報＝

- ◆町内文化サークル一覧……………16
- ◆わんぱく学級……………18

町民のうごき

人口 3,724人 (-5)
 男 1,818人 (-1)
 女 1,906人 (-4)
 世帯数 1,051 帯 (+2)

道路整備・災害復旧費など

七億五千七百万円を追加

十二月定例町議会

十二月定例議会は、十二月二十二日から三日間の会期で開かれ、町長行政報告十四件のほか八議案について審議され、議員提出の一件が審議未了、他の七議案は原案どおり可決されました。

今回提出された議案のうち最も注目されるものは地域改善対策事業として行われる道路整備費三億五千六百万円および災害復旧費二億五千七百万円など、七億五千七百万円にのぼる補正予算で、一般会計の総額は三十二億七千八百万円となり町予算史上最高となりました。なお、一般質問は四人の議員から十二項目にわたって行われました。

一般質問

◎通学路の舗装に対する生コン現物支給について

通学路の舗装に対する生コン現物支給については、昭和五十六年に正山小PTAより陳情して以来、町のご理解により町内全域に実施され、受益者は感謝している。

しかし、なお希望があるがこの事業は中止されたと聞いています。その状況について町長にお伺いしたい。

〔答〕現在までに二十三路線、四千九百メートルにわたって舗装を行ってきました。

只今、「事業が中止された」と

聞いているが」と質問されましたが事業を中止してはおりません。

続いて毎年進めておりますが実施可能な事業量を、要望がすでに大きく上まわっていた六十年と六十一年は、要望の受け付けをしなかつたのであります。

現在八路線千三百メートル程度残っておりますが、順次進めて参ります。

◎林内作業車道に対する補助について

現在森林組合で奨励施行されている県単事業林内作業車道の受益者負担率は五〇%である。

林家にとっては労力軽減や生産コスト低減のためにも、この道路こそ現在もっとも必要なも

のと考える。

町からも補助の継ぎ足をさしてはどうかと思うが、町長の見解を承りたい。

〔答〕「意見のとおりこの事業の役割りは大きいと思いますが、町が継ぎ足をしなかつた理由は、メートル当り百円から六百円位で開設できますから、あまり林家の負担にならないのではないかと、又この事業の基準が二名の受益者を基準にし、公共性が低い事業であるということも考えまして、継ぎ足をしなかつたのであります。

個人でやれるものは個人でやっていたとき、個人でやれないものは公共事業でやるということでご理解いただきたいと思えます。

◎農地の有効利用について

農業をとりまく環境は、まことに厳しい状況にある。農家の高齢化などに伴う労力不足や、農地開発による圃場移転などによって、畑地、栗園等の荒廃が今後更に進むのではないかと考

えられる。

町においては、風おこし運動の中で特産品の開発や無農薬野菜の栽培など、まちの活性化にとり組んでおられるところであるが、農地の有効利用及び生産性の向上を図るために農業委員会としてはどのような指導方針を立てられ、指導しておられるのか、会長にお伺いしたい。

〔答〕最近の農業情勢はまことに厳しい状況にありまして、農業委員会も当然その認識に立つて活動をいたしているところであります。

さて農地の有効利用についてありますが、ご指摘のとおり農地の荒廃の恐れは多分にあるのであります。農業委員会としては、中核的な農家を育てるためにも、農地の流動化、すなわち貸借や売買につきまして積極的に指導を行っているところであります。特に農地の貸借につきましては農用地利用増進制度がございまして簡単な手続きで、しかも安心をして貸し借りができますし、奨励金もありますので、この制度の啓発に努めているところであります。

次に生産性の向上についてであります。農地の生産性を上げるためには、土づくりが不可欠であります。農業委員会におきましては、昨年「土づくり対策小委員会」を設けまして農家のアンケート調査を行い、その

実態に基づきまして土づくりの研究、検討を行いました。それを今年の六月にまとめまして提言申し上げたところであります。土づくりには有機質を投入することが最も効果的であり堆肥を利用する耕種農家とその資材を生産する畜産農家の連携を強化して生産性の向上を図るよう指導してゆきたいと考えております。具体的には、耕種農家の稲わらや飼料畜産農家の糞との交換や、土づくりの徹底を図るために堆肥の供給施設の設置を行うこと、又耕地への堆肥搬入を考えて進入路の整備を簡単な手続で行えるようにすること、加えて農家が利用しやすい価格で堆肥を手に入れることができるようにすることなどあります。

◎後継者の育成と嫁問題について

いま町民が一番心配しているのは後継者をいかに定住させ、嫁対策をどうするかということだと考える。

町においても農業委員さん方の協力を得ながら努力されているところであるが、その後の成果はどうなっているのか。

なお結婚に際しては種々の経費がかさむことであり、町は報奨金を支給するなど配慮されてはどうか。

又、町に結婚相談課を設置され全町民一体となってこの問題

に取組む必要があると思うが、町長のご意見を伺いたい。

【答】このことにつきまして私も心配をいたしております。すべてのものに後継者があり後を受け継いでいただかなくてはならず、後継者への期待はまことに大であり、その育成に意を注いでいるところであります。

農業委員会が中心になって取り組んでいただいておりますが、今までの経緯を申し上げますと五十二年から五十六年までは、農業委員会の委員さん以外に専門の委員を九名置いてやっておりました。五十六年の途中から六十一年までは、二人に減らし現在は専門の委員は置いていないという状況であります。

【答】この問題は本質的には全く個人の問題であります。公的に考えなければならぬ点もありませんが、結婚そのものが個人の問題でありますし、現在の若い人の考え方が大分変わってきておりまして、結婚を年齢によって考えないようになってきていると思います。第三者がお世話をしなくてはならないのは非常に少なくはなっていると思っております。本人がその気にならぬことが中心にならぬと思っております。又、家族の方など身近かな方

から本気で考えていただきたいと考えます。

報奨金の問題も相談課の問題も先に申し上げたようなことを基本に考えておりますので、了解いただきたいと思います。

◎県道北平大洲線の道路管理と工事中の対応について

県道北平大洲線の河辺川沿線は地形が急な関係で度々崩壊がありよく交通止めが行われているが、車に乗る者にとっては大変な問題である。そのような事態をさけるため日頃の対策が必要と思うが、この点どのように対処されているのか町長にお伺いしたい。

又、道路工事が運転者に対してもう少し親切であってほしいという声も聞かれますが、このことについてもお考えを伺いたい。

【答】地形が急峻で災害が度々起き交通に支障をきたすことがあります。又奥に河辺村がありこの路線の使命は大いなのですが、日頃の対策といいますが、災害が発生して分る訳でむずかしいと思っております。

迂回路の開設につきましては京造からの林道その他を考慮して進めているところであります。業者の対応については指導をいたしているところですが、なお業者に伝えまして、そのようなことのないよう徹底したいと思

います。

◎町の観光問題と今後の対応について

小さい町ながら肱川町の観光資源は素晴らしいものがあり自他ともに認める場所であるが、もう少し宣伝に力を入れれば客は増加すると思う。

又、他町村と連携を取りながら一つのコースセットの形で進めるなどすれば、必ず良い結果が得られるのではないかと。例えば内子町の町並等を訪れる観光客は相当の数と聞かれますが、喜多郡一体となり観光に力を入れられたらどうか、町長にお伺いしたい。

【答】ご意見のとおり町内には素晴らしい資源があります。しかし規模が小さく、それぞれの町村にもそれなりのものがあります。また、情報も十分にやっておりますが、情報の時代でもありますから宣伝など充分にやっておかなければならないと思

います。県やその他の機関がやります交流事業やイベントには積極的に参加をいたしまして進めてゆこうと思っております。資源だけではダメで、その手立てが大切だと思っております。又多様化した価値感に対応するような施設も考えてゆかなければならないと思

しては、肱川流域観光協議会ができておりますし、肱川流域開発推進協議会もできておりますが、大切なのは個々のものを充実させ、それがいかにまとまって集積されたものになるかということだと思っております。

私は宣伝など狭い考えを持っておりませんで、先の英文パンフレットなども、肱川のことだけでなく内子のこと、大洲のことと載せるといふことをやっております。

◎特産開発センターの運営について

特産開発センターも年を追うごとに充実しているが、今後の発展のために各団体より人事の応援を求めているどうか、町長にお伺いしたい。

【答】ご意見のようなことができ、融通無碍の体制ができ上がりますことは大変素晴らしいことだと思っております。それぞれが厳しい中でやっておられることであり、主体制もあることでありますから、非常にむずかしいことだと思っております。又特産自体も力をつけたいと完全に融合して受入れることができないのではないかと、これ以上寄り合い世帯になっても問題があろうと思

うのであります。そういう精神だけでもつながりができますことは期待もしいが、難しいと思っております。

別の考え方として第三セクター方式もありますし、また早く特産センターが住民の皆さんのお役に立つようになりますればそれなりの運営ができることになると思っております。

◎県管理以外の山河川等の管理について

近年、小川、水路等に残土処理をしたり、農地を造成、拡張するなどの行為があるが、このようなことが行われてよいのか。又、町はどのような指導をしておられるのか町長にお伺いしたい。

【答】自然現象は自然の法則によって貴かれますから、妥協を許さない訳でありまして、水は自然災害の最たるものであります。町としても災害の原因となるような行為があることは公共のためにもよろしくないと考えます。常々指導もいたし、開発には注意をして行っているところでもあります。

個々の問題につきましては連携をとって対応をしてゆかなければならないと思っております。

◎地場産業の育成について

最近、各地で地場資源の活用によるむらおしが展開されているが、肱川町においても眠っている資源の掘りおこしを行っている。生れ育つ産業に助成措置をとってはどうか、町長にお伺いした

い。
【答】地元の資源を掘り起し活用してゆくという考えは大切であり、先に定住促進対策条例を制定しておりますが、これらで大体対応ができるのではないかと考えておりますが、この条例を適用してやろうという要望が全く出て参りません。いいかえればそれ位新しい仕事というのはむずかしいということであり、出て来ましたときにはこの規定で対応したいと思いません。

そのような状況を打開するための方策であります。

【答】制限品目のうち八品目まで自由化の方針が打ち出されている状況であります。国も日本農業を守るため懸命の努力をしているところですが、自由化の方向は避けて通れないのではないかと認識をいたしております。輸入品と国産品との価格差の問題もあり、打撃が大きい訳であります。町内の農産物の生産額も横ばい状態から、下向線をしたがるのではないかと心配をしております。風おこし運動も

【答】「農も商売なり、企業である」という感覚でなければならぬと思っております。

【答】「農も商売なり、企業である」という感覚でなければならぬと思っております。やはり「農も商売なり、企業である」という感覚でなければならぬと思っております。

【答】「農も商売なり、企業である」という感覚でなければならぬと思っております。

【答】「農も商売なり、企業である」という感覚でなければならぬと思っております。

合ってやってゆきたいと思いません。

◎林道岳山線の路線変更と開通の見通しについて

林道岳山線も次第に進んでいるが、昭和五十四年に提出された地域からの陳情書では、元の奥の山部落を通過して過疎林道につながる事となっていたが、上方へ変更されたのはなぜか。町長にお伺いしたい。

【答】林道岳山線は、岳山の開発が北平大洲線を中心にして考えることは不可能であるということから頂上線の過疎林道をめぐりそこから開発の手を入れるとい

◎特産開発センターについて

住民もそれぞれ関心をもっているホワイトパーレーの施設に



特産センター・ホワイトパーレー

うことできないと思いません。取り組んだのであります。

陳情の路線は勿論やる計画であり、総合的開発計画に変わりはありませんが、進め方が前後することはご了承下さい。町有林をおろすかにはできませんので嵯峨谷から進めて来たのであります。

上につなぎました理由は、今後開発を進める上で、嵯峨谷方面からだけでは不便でありますし、大駄場から入ることも早くしないと効率が上がらないということ、とりあえず過疎林道との連携を図りつつあるのであります。

【答】ホワイトパーレーの施設につきましては、土地の問題がご協力を得く見通しが大体たつて参りましたので、処理を進めてゆきたいと思っております。

【答】ホワイトパーレーの施設につきましては、土地の問題がご協力を得く見通しが大体たつて参りましたので、処理を進めてゆきたいと思っております。

【答】ホワイトパーレーの施設につきましては、土地の問題がご協力を得く見通しが大体たつて参りましたので、処理を進めてゆきたいと思っております。

【答】ホワイトパーレーの施設につきましては、土地の問題がご協力を得く見通しが大体たつて参りましたので、処理を進めてゆきたいと思っております。

議案の審議

四万円でありませんが、採算は合いませんけれども、これは度々申し上げておりますようにこの事業にはこの事業の目的がある訳でありますから採算面だけを考へることもできないのであります。

◎脇川町税条例の一部改正

最近の社会経済情勢の変化に即応した税制全般に亘る改革の一環として、住民負担の軽減及び合理化等を行う地方税法の改正を受けて、個人住民税について税率構造の簡素合理化及び累進度の緩和、基礎控除等各種控除額の引き上げ及び配偶者特別控除創設などを行った。

◎職員の給与条例の改正

国家公務員の給与改定に伴って他町村と均衡のとれる改定を行った。

◎六十二年一般会計補正予算

地域改善事業費三億五千六百万円、災害復旧費二億五千七百万円など合わせて七億五千七百万円が追加計上された。

◎六十二年国民健康保険特別会計補正予算

八百八十万円の補正が行われた。

◎六十二年簡易水道特別会計補正予算

四百八十万円の補正が行われた。

○敷水地区道路改良工事の請負
契約の締結

原案どおり可決された。

○嘉城地区道路改良工事の請負
契約締結

原案どおり可決された。

○国民健康保険制度の改革に関
する意見書

関係省庁の検討状況から審議
未了となった。

栗・キウイフルーツ生産農家の皆さん

果樹農業構造調査にご協力下さい

農林水産省では、わが国にお
ける果樹農家の経営構造に関す
る実態を明らかにして、果樹行
政上の基礎資料を整備するため
果樹農業構造調査を実施します。
町内の栗、キウイフルーツ生

産農家(10a以上)に、一月下
旬から二月上旬にかけて調査員

が伺いますのでご協力下さい。

- ① 調査項目の主なものは
果樹栽培の概況(労働力の
状況、栽培面積)
- ② 園地別の樹令、本数、面積
- ③ 高接、出荷の状況

所得税の確定申告は

正しく・早目に

昭和六十二年分の所得税の確
定申告は、二月十六日から始ま
ります。申告期限は三月十五日
ですが、期限間近になりますと
税務署は大変混雑します。確定
申告はできるだけ早目にお済
ませ下さい。

所得税は、自分の所得の状況
を最もよく知っている納税者が、
自から税法に従って自分の所得
と税額を正しく計算して申告し
納税します。

確定申告をしなければならな
いのに、期限までに申告をしな
かったり、誤った申告をしたり
すると後で不足の税金を納める
だけでなく、加算税や延滞税な
ども納めなければならないこと
になります。

次のような場合は確定申告を
しなければなりません。

- ① 事業をしている場合、不動
産収入のある場合、土地や建
物を売った場合、昭和六十二

- 一、日時
二月二十六日(金)
(午前九時～午後四時まで)
- 二、場所
脇川町役場
(三階会議室)

確定申告や納税についての
お問い合わせは税務署か役場の税
務課へご相談下さい。



相続登記の無料相談

▽期間 二月一日～二月二十九
日

▽場所 各司法書士事務所
▽内容 日本司法書士会連合会
では、本年二月を「相続登記
はお済みですか月間」と定め
無料相談を受付けます。

登記を放置しておりますと
権利関係が複雑となり後日さ
まざまな障害が起こります。
又、四月一日より固定資産評
価額が評価換えとなり登録免
許税負担も多大となります。

“相続登記は早めに”
▽お問い合わせ
愛媛県司法書士会大洲支部

(電話二三一三八一八)へ

謹賀新年

年頭のごあいさつ

よい年をお迎えのことと拝察し、およろこび申し上げます。
旧年中はお世話さまになりました。町政の推進にも格別のご
協力をいただき感謝しております。

昭和六十三年、新しい年が幸多い年でありたいものと願っ
ていますが、いま世の中の大変動がはじまっています。将来
に不安を感じざるを得ない状況であります。そのため昨年は
「脇川風おこし運動」を提唱し、とり組みをはじめた次第で
す。従来と同じような努力では変化への対応はできません。
考え方、ものごとを転回する感覚から変えていかねば効果的
なものとはならないと存じます。新しい風をおこし、新しい
時代を自分自身でつくっていくかねばなりません。多難ですが、
ご理解を得て、皆さまとともに頑張っていく覚悟であります。
よろしくお願いたします。

新年のご多幸と脇川の発展を祈念し、年頭のごあいさつと
いたします。

六十三年一月一日

脇川町長 大野 和
議会議長 大田 恒

ひじかわおこし研究会だより

四部会で活発に議論!

七月に設立されたひじかわおこし研究会では四つの部会を設置、毎月部会を開き活発に議論が交わされています。

○主幹作目部会

(部会長 兵頭 達行さん)
十一月には農協長と森林組合長の話を聞き、十二月には「栗」「椎たけ」の問題点、振興策を検討しました。

栗は低価格、高齢化、小規模経営、労力の他産業への移動等が問題として浮び上がり、作業路の開設、消毒、指導の徹底等の振興策が話し合われました。椎たけは基本技術指導の徹底、ほだ場の管理の徹底による生産性、品質の向上に努めること等が課題として出されました。しかし、肱川町の農林業は総じてやるべき作業がやられていない現状であり、これは「やらないのか」「やれないのか」の見きわめが大切であり、肱川農林業の行方をもさくすることにもなる話し合いが進んでいます。

○商工観光部会
(部会長 富永 新一さん)

十月に研究テーマを①観光資源の見直し②都市との交流③特別町民制度のあり方④イベントに決定、十一月にそれぞれの問題を研究。資源の見直しでは、ゴミの問題、桜の管理の問題等が提起されると共に皆んなの公園という考え方に立って町民全部が美しい公園づくりを心掛ける必要がある事などが話し合われました。

十二月は町内観光地を視察、視点を変えてみる景観にあらためて驚嘆の声が上がりました。くふるさと再発見である。

○コミュニティ部会

(部会長 泉 福男さん)
十一月には部会長から泉式8字構想が出されました。構想は幹線道路を8字に整備し、集落を道路沿いに団地化するものである。

又、当日はコミュニティ活動の現状について検討、スポーツ偏重の活動、参加者の固定化、施設までの距離が遠い、田舎の良さがすたれた等問題点が多く出され、肱川町を活力あるものにするため、よりよいコミュニティ活動をどうするかを検討することとしています。

○特産開発部会

(部会長 東 繁太郎さん)
十一日には、どういふものを見直しが話し合われました。十二月は木炭について研究、燃料

以外の用途等について検討しました。

飲用井戸等の衛生対策について

飲用井戸等の衛生対策について

このたび、飲用井戸等の衛生対策の充実を図るため、県により「愛媛県飲用井戸等衛生対策要領」が策定されました。

対象施設の設置者等の方々はこの要領に基づいて、施設の適切な管理等を行なう事として下さい。

なお、詳細及び不明な点等については、役場建設課にお問い合わせ下さい。

〔要領の概要〕

- 一、対象施設
個人住宅、社宅、店舗、病院、工場等で飲用に使用している井戸等の施設及び水道事業等からの受水槽の有効容量一〇m³以下の小規模受水槽を有する施設。
- 二、設置者等がしなければならぬこと

各部会は今年度中に中間報告をし、来年度に内容をじっくり検討、最終報告書をとりまとめることとしています。

- ①新たに井戸等を設置する場合、使用開始前に水質検査を受けて安全を確認すること。
- ②施設の清潔保持に努め、定期(一年以内)及び臨時の水質検査を受けるとともに、小規模受水槽にあっては、適正な管理基準で管理すること。
- ③検査の結果、異常があった場合は直ちに使用を中止し、町役場へ連絡して指示を受けること。

〔問い合わせ先〕

肱川町建設課

わが家のアト礼

中野賀津記くん

二歳五か月
昭和60年7月12日生(汗生)



お父さん 二さん
お母さん 直美さん

我が家のわんぱく大将賀津記です。
車が大好きで、乗せるといつも上気嫌です。
最近では、言葉も上手になりお父さんが、仕事に出かける時や帰った時には、「いってらっしゃい」とか、「お帰り」と声をかけるようになりました。
将来は、たくましく思いやりのある子に育ってほしいと思います。

堀川史恵ちゃん

二歳三か月
昭和60年8月21日生(瓜生谷)

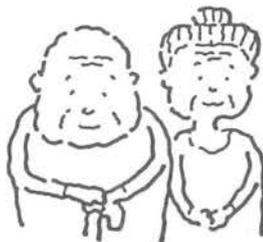


お父さん 聖七郎さん
お母さん 千賀子さん

ごらんの通りのおでぶさんで、お母さん「大乃国」史恵「小錦」といった具合です。
予子林界隈では、老人のアイドルで、お父さんよりも有名です。名前から、歴史に残るような人物になるのでは……とも言われているのですが……
今のまま元気でたくましく、人の気持ちのわかるやさしい子になってほしいと思います。

新 春 長 寿 番 付

横綱は東が橋本, 西は増田さん



長 寿 番 付 表

(昭和63年1月1日現在発表)

Table with columns for East (東), Age (年齢), West (西), and Name (氏名). It lists names and birth dates for various districts like 上鹿野川, 白石, 山榎, etc.

新春恒例の長寿番付を発表します。東の横綱は、今年白寿(九十歳)の別称。百の字から「一」をとれば「百」となることから「一」を迎えられる上鹿野川の橋本音吉さん、西の横綱は柳の増田ヨリさんです。

米寿(八十八歳。「米」の字を分解すると「八十八」になるので呼ばれる)の方は、今年中に八十八歳になられる方を合わせて、桜田ミサラさん他二十八人あります。

番付表の皆さんは、明治、大正、昭和と移りゆく歴史の中で、喜びも悲しみもかみしめ、家族、社会のためにつくし、星霜をかさねてこられました。このお年寄りの皆さんを敬愛し、今後、ますますの長寿をお祝いしたいと思います。

暮しの知恵

固くなった餅の食べ方

① 残り餅を一センチくらいの厚みの大きさに切り、小麦粉と砂糖と塩少量を合わせて水で溶き、衣をつくりまです。この衣を餅につけて油で揚

げると、風味がでて、餅もやわらかくなり、子供のおやつに喜ばれます。② アルミホイルにバターを塗り、残り餅をこれで包んでストープの上で温めますと、まるでつきたての餅のようになります。しょう油を数滴おとすと風味も出ておいしくなります。

町長 大野 和 保 町協総務 宮田 義盛 町長 大野 和 保 町協収入 永田 利幸 町協役員 角田 和 三 町協役員 富永 知孝 町協役員 谷本 恒雄 町協役員 大田 恒 議会議長 大田 恒 議会議長 大田 恒 議会議長 大田 恒

謹賀新年

農林会館両組合長が 年頭のあいさつ

肱川農業協同組合

組合長 鉾岩 勉

明けましておめでとうございます。

皆様ご健勝で新春を迎えられましたことと、お慶びを申し上げます。

昨年は農家を守るための三千万人の署名運動が展開される等の極めて厳しいなかで皆様方には、農協の事業推進に格別のご協力を賜りまして、誠に有難く心より厚くお礼を申し上げます。

尚年末に行いました、県下の農協貯金一兆円運動につきましては、大変厳しい環境のなかであって、一兆一二六億円の挙績となり、肱川農協貯金は、三億四千万円で、目標に対し一〇六・五%の達成となりました。

このように系統金融の資金力の増強が図られて参りますことは、金融自由化の進展の中で、大変重要なことであり、心強く思いますとともに、重ねて厚くお礼を申し上げます。

さて六十三年の経済は引続いて内需を軸として景気は拡大する等と云われておりますが、政

治経済、情報化の国際化が一段と進展することになり、農産物関連では特に、アメリカの理不尽な市場開放圧力は一二品目のガット提訴、三月に協定期限切れとなる。牛肉、オレンジ、果汁の完全自由化を求め等、強硬の度を加えて来ております。

又急激な円高は農産物の国際間の価格差を大きくすることになる等、農業にとっては、更に影響が出てくると思われま

す。尚、四月には、瀬戸大橋が開通すること、四国内の農産物の生産流通にも変化が起きて来るとも考えられるので、営農については、今後一層の、生産性の向上を柱として、産地作りに努力をしなければならぬと思

います。農協六十三年度の事業計画策定の時期を迎えております。皆様方のご意見をいただき乍ら、各部会組織のなかで充分に協議を申し上げ、農協の持つ総合機能を、より発揮することの出来る様、前向きな計画を樹立した

肱川町森林組合

組合長 河野美治

昇り龍の年、良い年をお迎えられたこととお喜び申し上げます。

昨年は、住宅建築戸数が大幅に伸びましたが、ひのき材の価格が上がりましたが、その後需要の伸びがなく、一時的な回復で、つかのまの喜びに終わりましたが、しかし、すぎ、ひのき材とも少しづつながらじりじりと上っている動きはありますので、気持ちを新たに良い木を育て山を守ってゆくことが最後の勝ちにつながるのだと思

います。椎茸は円高の影響を、もろに受け、価格の不振と需要の伸び悩みで厳しい状況にあります。年末に共同計算の精算をして居りますように、後半の価格が予測していたほどに伸びませんでした。

しかしながら皆さんの努力で数量及び金額に大きい落ち込みもなく、乾しいたげどころ肱川の名を保って居ります。椎茸づいと思っておりますので、今後ともに皆様方の積極的の事業参加とご協力を、お願い申し上げます。

皆様方の限りない、ご多幸の新年でありますよう、お祈りを申し上げます、年頭のご挨拶といたします。

県下農協貯金

一兆円達成なる

六十二年四月から必願かけての県下農協貯金一兆円運動が開始され、十二月三十一日をもって目標達成が出来ました。

肱川農協に於きましても三十三億六、三五六万三、〇〇〇円を目標をかけた、一兆円運動への協力をお願いして参りましたが、六十二年は農産物の不作等も有り大変厳しい中にもかかわらず組合員町民皆様方の御協力により大成果をおさめる事が出来ました。ここに衷心よりお礼申し上げます。

成果は次の通り

一、県下農協

一兆一二六億円

一、肱川農協

三十八億四千五万円

各支所別 成果表

支所名	目 標	成 果	達成率
本 所	2,045,000	2,246,838	109.9%
宇 和 川	652,000	663,981	101.3
大 谷	606,000	592,318	97.7
予 子 林	360,563	336,913	93.4
合 計	3,663,563	3,840,050	104.8



昭和六十二年産米の出荷状況

昭和六十二年産米については、十一月十七日大谷地区を皮切りに、十二月十日日本所地区をもって出荷を終了しました。

出荷量は、別表の通り、うるち米については、予約限度数量七・四〇〇袋に対し、八三四袋不足の六、五六六袋、他用途米一三五袋、もち米三六袋の計六、七三七袋という実績になりました。又、うるち米の等級比率(他用途米)は、一等四三・一%、二等四三・六%、三等一三・三%という結果でした。

このように、収量、品質共に平年を下回る結果となった原因については、気象条件(低温、多雨、日照不足、台風等)、病害虫の発生(ウンカ、コブノメイガ等)といったことが考えられます。(詳しくは、12月の農林だより「今月の農作業」を参照して下さい。)

「ひめみのり」について

「ひめみのり」については、つくりやすい中生品種として生産者に対しては人気があり、町内においてもかなりの面積で作付がされていますが、食味等に対し問題があるとされています。今後、増々食味についての消費者の欲求は高まっていき、食味、銘柄に対する価格差はますます開いていくことは必至です。そういう状況の中で、「ひめみのり」に対しては農協では、種籾の予約取りまとめ、育苗センターでの苗立ては、行わないということにしております。「ひめみのり」に代わる中生品種としては、「コガネマサリ」(日本晴×黄金晴)を入れております。なお「ひめみのり」は出荷できないのか」という問い合わせが来通りますが、出荷については従前から通り食味に対する欲求が高い中で、「ひめみのり」に限らず、種々の品種についても、「ひめみのり」を除く奨励品種への切り換えを計っていくべきでしょう。

岡山県

南倫一氏の椎茸経営

新年明けましておめでとうございます。本年もなかなか大変な年になりそうですが、どうか宜しくお願いします。

さて、昨年を振り返ってみますと、春子の不作や流通在庫の落ち着きなどによって椎茸価格の上昇が期待されたのですが、残念ながら思ったように

はよくありませんでした。特にバレイシ等の割合が多く、それが平均価格を下げることになってしまいました。良品を作った人はまずまずの年のようでした。

これまでは山になば木があるから植菌をする、植菌をすればなばが生える、それを売ればかなり売れた、と思いましたが、当分続く円高傾向を考えますと、こうした経営では一層難しくなると思えます。そこで、昨年

「椎茸生産販売協議会」で岡山県へ椎茸経営に活躍されている生産者の視察に行きましたので、その様子をお知らせします。視察先は、「南倫一」氏の榎場です。経営の概要は、植菌で平均五〇万個で干椎茸を六七トン、生椎茸を九トン程度生産しているようです。特徴としては、乾燥を防ぐための防風垣(高さ六メートル)と、徹底した散水技術にあり、七cm以上の大型、厚肉の椎茸の生産を目指してあります。(大型も、小型も採取の手間は同じで、価格は数倍違うためです)

散水技術については、榎場をすべてに設置し、天気図、温度計をにらみながら(五度以下が三日)二十四時間の散水をしてあります。又、良品を取るため

に一回にすべてを発生させないで、一〇〜一三枚ずつ何回も発生させてあります。散水施設に要する経費は、数年で回収できるそうで、これからはこうした施設がない経営は成り立たないと力説してあります。

榎木はあべまき等が多いようですが、すべて心材にまで届くよう深植えをしており、あべまきは天地返しの際にチェーンソー目を広めにいれてあります。又、原木はほとんどが購入原木が主体ですが、これは山がないためではなく、暇がないためだそう

です。こうしたことにより、価格が高値安定の大型厚肉の椎茸を安定的に生産しており、年による好況、不況のあまりない経営を実施しているようです。

椎茸は生えるものではなく、生やすものです。待っていたのではだめです。経営は、頭を使って適切な投資をすることです。今年の春子も順調のようですが、品柄はどうでしょうか? 今年も一層頑張ります。林業改良指導員 金本

昭和62年産米実績表 単位:袋

	うるち米	他用途利用米	計	比率(%)	もち米
1 等	2,858	29	2,887	43.1	
2 等	2,835	87	2,922	43.6	36
3 等	873	19	892	13.3	
計	6,566	135	6,701	100	36

合計 6,737袋





優良材生産は直材づくりから!



椎茸生産はクスギ林造成から!

脇川土場木材相場表 第463回市 昭和62年12月17日
県森連市より (単位才当り:円)

長さ	末口径	スギ				ヒノキ		マツ	その他
		チョク	マガリ	チョク	マガリ	チョク	マガリ		
4 m	7 cm 下	177	38	254	38			松バルブ 未口 7 cm 上 長さ 1.7~1.9 m 25円	
	8~10 cm 上	165	67	300	144				
	11~12 cm 上	70	-	105	-	18 cm 上 63			
	13 cm 上	74	-	151	-	24 cm 上 77			
3 m	7 cm 下	47	9	57	9			雑バルブ 未口 7 cm 上 長さ 2 m 30円	
	8 cm 上	129	60	138	94				
	11 cm 上	35	-	53	-	18 cm 上 56			
	13 cm 上 (元)	68	-	140	-	24 cm 上 70			
2 m	7 cm 下	14	-	14	-			松ハリ材 16 cm ~ 22 cm 3 m 84円 4 m 91円	
	8 cm 上	20	-	45	-				
	16 cm 上	46	-	100	-	13 cm 上 21			
	30 cm 上	74	-	210	-	30 cm 上 21			
6 m	13 cm 上 (元)	91	-	282	-				
	13 cm 上 (元)	109	-	276	-				
特選	13 cm 上 (元)	231	-	695	-				
足場	1 m 当り	円 尺当り				円 一等材			
備考	納め市は、全般に強保相場の中、檜3m・6m柱材強気配に転ずる。昨年中は大変御世話になりました。本年もよろしくお願ひします。								

脇川町森林組合乾椎茸相場表

1. 市売日...昭和62年12月16日
1. 販売数量...31ケース 429.3kg
1. 数量内容及び平均単価

区分	銘	香信	ドンコ	特用バレ	コーコ	その他
数量(kg)	98.5	-	-	188.5	-	142.3
比率(%)	22.9	-	-	43.9	-	33.2
平均単価	3,980	-	-	3,470	-	2,560

1. 銘柄別価格

銘	柄	単価	銘	柄	単価
大	厚	7,500	ドンコ小		4,240
中	厚上	-	特用大葉		4,780
中	厚並	5,230	大バレ		3,450
小	厚	4,200	特用中葉		4,590
大	ウス	6,590	中バレ		3,550
中	ウス上	-	特用小葉		4,100
中	ウス並	4,800	小バレ		3,000
小	ウス	3,800	変形大		-
ジャミウス		3,530	変形小		-
ドンコ大		6,030	色落		2,650
ドンコ中		5,400	コーコ		-

明けましておめでとうございます。皆様にはご家族お揃いで良い新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。年頭にあたり、御地の特産である椎茸について一々二私見を述べさせていただきます。

昨年の椎茸相場は五月の共進会時を除き、毎回の市で「バレ」「格外品」などのいわゆる業務・徳用品が一貫して強気で推移し、それに支えられての平均単価アップであったことが特に印象的でした。これをどのように解釈するかは、人によって様々でしょう。私は、キロ当り四千元前後の価格であれば、現経済下では椎茸消費の一般大衆化が実現すること



二十一世紀の食品
—— 椎茸を医薬品 ——

ところで、松枯れで最良の榎場を失い、代替としてスギ、ヒノキ人工林榎場(しかも借地が多い)が主体となっている現状では、「花木立」にもならないより低級品が何割か発生するのは、止むを得ない技術上の問題ではないかと思ひます。その対応の一つとしての考え方をここに紹介しましょう。

椎茸が高血圧やコレステロールの低下に医薬効果のあることが、厚生省によって認知されました。椎茸(ほかに大豆、サツマイモ、牛乳、海藻も)に特殊な物理的、化学的的加工を施し、バイテク操作等によって独自の

を裏証してくれたものと考えています。もちろん、高級品も低級品も生産加工に同じだけの手間がかかるのですから、良品を多く取るのが本命です。低級品の高値に安住したり、手技作業をするようでは困ります。

その意味で御地の森林組合が推進している榎場の「さわやか運動」や、乾スライス「花木立」を商品開発して低級品には付加価値をつけようとするご努力と熱意に、深く敬意を表している次第です。一日も早く目的を達成されますよう期待してやみません。

健康食品であり、医薬品であることが社会的に認められたのです。贈答用高級品から業務・徳用品や花木立、さらに医薬品原料としての大量消費が開発されたことは、やはり喜ばしいことであると思ひます。

椎茸に新しい大きな需要が開発される見通しが立った今こそ、さわやかな榎場づくりや作業道等の基盤整備を一層すすめると共に、平均単価に一喜一憂することなく、確固たる信念を持って榎木の増殖や栽培管理に打ち込むときではないでしょうか。

八幡浜地方局
大洲出張所林業課
中野 節夫

新しい機能を持った成分を抽出します。その成分を一般の食品に混ぜて「治療食」「予防食」として家庭に普及させようというのです。つまり、食品と医薬品とを合わせ持った新しい食品(機能性食品という)です。来年には数種類が店頭に並ぶ見通しであり、今年は、法律制度や効能表示、製造基準づくりに取り組むと言われています。……これはまさに「二十一世紀の食品」である。……と新聞にも報道されました。

問題は、医薬品原料としての原価に見合う価格で安定的に、しかも大量に出荷できるかどうか大きい課題となりましょう。いずれにしても、椎茸が自然健康食品であり、医薬品であることが社会的に認められたのです。贈答用高級品から業務・徳用品や花木立、さらに医薬品原料としての大量消費が開発されたことは、やはり喜ばしいことであると思ひます。

今月の農作業

野 菜

暖冬における野菜の管理

たまねぎ

暖秋冬の気象で経過してきたため、軟弱徒長ぎみの生育となってきたため、これから予想される低温、寒波などの来襲には極めて弱いものになっており、ベト病、灰色かび病、葉枯病など各種の病害に罹病する恐れがある。これらの病害や軟弱徒長ぎみの予防としては、銅剤及び混合剤を散布するが良い。

例えば、カスミンボルドウの千倍液を散布する。

その他薬剤としては、ダイセン、ダイファア水和剤の五百倍液または、ジマンダイセン、ダコニール水和剤の千倍液がある。

えんどう、そらまめ

たまねぎと同様、徒長軟弱ぎみであり、寒害に対し脆弱な状態となっているので、三年に一度の種子更新が望ましい。

中耕除草と併せて軽く土寄せをする。株元の防寒になる。

なお、モミガラ等を軽く株元にかへ土寄せをすると防寒対策となる。

草丈が三〇cm以上も徒長している場合は、主径を三十cmぐらいで摘心して茎葉を堅くする。

薬剤としては、ダイセン、ダイファア水和剤の五百倍液、トップジンM水和剤の千五百倍液または、ベンレート水

和剤二千倍液を散布して病害の予防にとめる。

タケノコの施肥

暖秋冬であるため、タケノコの収穫は早目になると予想されるので、二月施肥は早める必要があります。

施肥量は硫加燐安などの化成肥料で十a当たり三十kgから四十kgを全面に施用する。

なお、ケイカルを十a当たり十袋(二百kg)を施用する。

タケノコの収穫を容易にするため、園地内の枯草、敷草、竹葉の落葉などを耕起し土と混ぜるなどして清掃する。

水 稲

一、種子の更新

同一の種子を何年も繰返して栽培をして行くと減収し、混種等の増加により、品種固有の特性が失われてくるので、三年に一度の種子更新が望ましい。

種子更新は、近所や親戚などで栽培していた種子を貰うのではなく、肥培管

種子更新試験成績 (西ヶ原農林試験場)

更新年次	収 量	比 率	減収率
1年更新	395.2kg	100.0%	0.0%
2年 "	389.1	98.4	1.6
3年 "	374.4	94.7	5.3
5年 "	356.7	90.2	9.8
9年 "	331.8	84.0	16.1

理を十分にした採種圃場から採種した種子を使用します。

二、品種の選定

米の品質食味は、気象や土壌条件・栽培技術によって違ってくるが、品種本来の特性による差も大きいので、条件に合った品種を導入し、品種の特性に合った栽培をすることが、良質米を生産するためには大切なことです。

肱川町では、30品種程度栽培されておりありますが、土地条件に合った品種を選定して栽培することが必要です。

愛媛県では次の10品種を奨励品種としています。

極早生…コシヒカリ

早生…日本晴、ミネシキ

中生…ひめみのり、コガネマサリ

晩生…松山三井

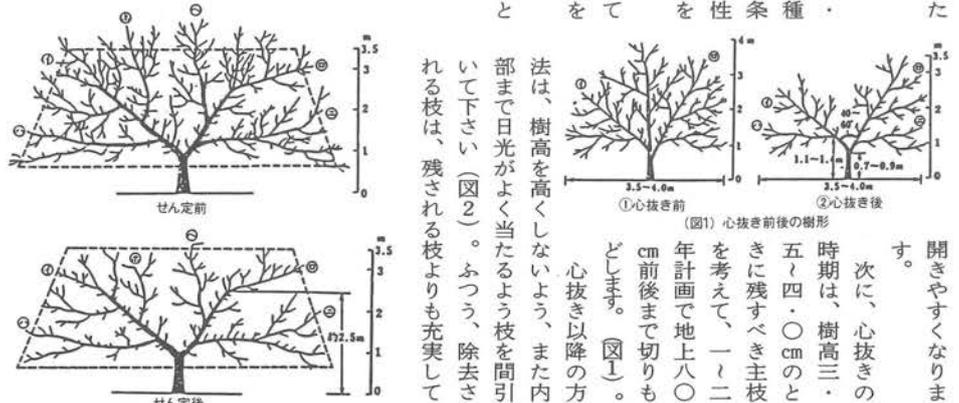
もち…タカサゴモチ、クレナイモチ

果樹の管理

栗 整枝せん定

栗は、他の果樹と比べて経済樹齢が短く、低収で老廃園が多いのは、整枝せん定が徹底して実施されていないためです。したがって、放任ではなく、ある程度の整枝せん定を行う必要があります。

方法としては、樹齢五年くらいの幼木段階までは、主幹をたてて、主枝候補枝を四本くらい残すようにします。主幹をたてると第一、二主枝が容易に



(図1) 心抜き前後の樹形 (図2) 8-9年生のせん定の前後

開きやすくなりま

次に、心抜きの

時期は、樹高三・

五〜四・〇cmのと

きに残すべき主枝

を考えて、一〜二

年計画で地上八〇

cm前後まで切りも

どします。(図1)。

心抜き以降の方

法は、樹高を高くしないよう、また内

部まで日光がよく当たるよう枝を間引

いて下さい(図2)。ふつう、除去さ

れる枝は、残される枝よりも充実して

2月の集配予定日

- 2月2日(火) 月野尾・小藪
- 2月3日(水) 中津・予子林
- 2月4日(木) 宇和川南方面
- 2月9日(火) 宇和川北方面
- 2月10日(水) 岩谷方面
- 2月12日(金) 大谷方面
- 2月16日(火) 月野尾・小藪
- 2月17日(水) 中津・予子林
- 2月18日(木) 宇和川南方面
- 2月23日(火) 宇和川北方面
- 2月24日(水) 岩谷地区方面
- 2月25日(木) 大谷地区方面

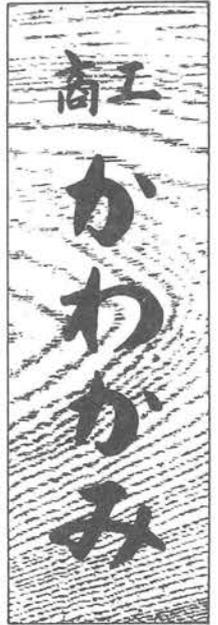
2月醬油配達予定日

- 2月5日(金) 大谷地区方面
- 2月13日(土) 小藪・岩谷方面
- 2月19日(金) 宇和川方面
- 2月26日(金) 予子林方面

2月LPガス

配達予定日

- 大谷・肱栄 2(火)12(金)
- 22(月)
- 小藪・汗生 5(金)20(土)
- 予子林 8(月)26(金)
- 正山・中居谷 10(火)25(木)
- 月野尾・岩谷 15(月)29(月)
- 中津・小倉 17(水)



編集・発行
川上商工会
☎ (0893)34-2531

広域的な考えで商工業発展

新しい手法の開発、研究を

新春座談会

最近のわが国の経済は、引き続き円高等により、内需拡大が強く迫られている。地域の中小企業においても、農林業の不振が続ぎ影響は大である。そこで肱川町・河辺村長、肱川町・河辺村議会議長、商工会青年部・婦人部長を招き、これからの商工会のあり方、商工業の振興、発展についての考え方、意見を聞かせていただいた。

新年の抱負

新年、明ましておめでとございます。

今年、年頭より天候にも恵まれ素晴らしい年を迎えられたことと思えます。今年も地域の振興、発展を願いながら新春の座談会に入りたいと思えます。

久保田 両町村には、商工会及び地域の商工業者に対し暖かいご指導、ご援助を頂きありがとうございます。今年も引き続き厳しさが予想されるため内需拡大を図らなければならぬと思えます。

報道によりますと、河辺川ダム問題に関する実調予算も決定し、今後の対応策も考えておく必要があると思えます。また、肱川町で

議会活動の上でも議案審査等においては公正を欠かないよう努力し、住民への福祉サービスを進めて行きたいと考えています。

青年部 婦人部としての今後の対応は。

富永徹 昨年、商工会の内部組織に加えて頂き親会の進む道をお手伝いする事になりました。

活動としては奉仕とふるさとづくりをテーマに地域の活性化に努



地域の振興について語る町村長、議長各氏

は風おこし運動、河辺村ではシルバードリス計画等が着々と進められているようですが、今後町村で計画されている地域活性化対策等がありましてらお聞きかせ願いたいと思えます。

大野富 昭和六十二年にむらおこし元年と称して長期構想を策定したが、計画の段階は終わったと思えます。今年はそのらの事を具体的に企業化して着実な計画の元に進みたいと考えています。

大野和 厳しい情勢のなか昨年は、風おこし運動をスタートさせました。十五年後の肱川の姿を見つ、造るための作業を始めた段階です。一年間かけてまとめ、それを元に将来の素晴らしい肱川町を造るため努力して行く計画です。

大田 議会としても結束を図り、

ダム建設問題について

これからの商工業、地域の活性化対策、それに関連すると思われる河辺川ダムの問題についてお聞きしたいのですが。

久保田 今地域住民の大きな関心はダム問題であると思えます。商工業者としても委員会を設置して検討してはどうかとの意見もあるが、国、県、松山市からの折衝状況及び対策があればお聞かせ下さい。

大野富 二年前には活発な折衝もあったのですが、最近は全然ありません。肱川流域では全会一致で反対の意見だが、河辺村としては現在のところ無対策です。

大野和 具体的な対策はないのですが、住民が関心を持って見ている事は確かですね。肱川町はダムが出来る地区で、水没する地区もあり他町村とは違った面があるため事務的な折衝はあります。しかし、現時点で賛成、反対と言うのではなく、もしダムが出来たらという研究をしなければならぬと考えています。

今年には建設省の予算で、地区の作成をする予定ですが、調査については地元住民と摩擦が起きないよう対処したいと思っています。

上甲 婦人部としては青年部の手伝いが精いっぱい、独自の活動はむずかしいのが現実ですが、皆さんの協力を得て努力したいと思

います。

大田 各町村議会では反村する

という基本方針を打ち出しているのですが、肱川町は現地でもあり今後も検討しなければならぬ問題だと思えます。

大田 町の将来を考えると、自分自身の問題として真剣に考える必要がありますね。

富永徹 地区の作成は良い事だと思えます。また、活性化計画は是非実行してほしいですね。ただ、地図作成のための実測等で住民との誤解のないよう実施してほしいと思えます。

大田 町の将来を考えると、自分自身の問題として真剣に考える必要がありますね。

地域活性化について

地域活性化のためのまちづくり、むらおこしについて意見を

出席者(敬称略・順不同)

大野 和 (肱川町長)

大野富士男 (河辺村長)

大田 恒 (肱川町議会議長)

富永 万作 (河辺村議会議長)

富永 徹 (商工会青年部長)

上甲 順子 (商工会婦人部長)

久保田仁之 (川上商工会長)

司会 浜田洋一

「商工かわかみ」編集長

お聞きしたいのですが。
富永徹 現在自然発生的に点在している集落を中心部に集めるような大きな考え方で、まちづくりの方策、計画は出来ないものでしょうか。

大野和 強制するのは無理ですが、団地造成等での対応は考えています。

大野富 むらおこしは継続する事が大切であり、そのためには意識の改革が必要です。村を豊かにするには、地域内の活用、相互扶助が重要で、商工業者もそれだけの努力をしていただきたい。

大野和 むらおこしは意識の改革から始まる。地域利用の問題にしても、商売の手法の改革が必要だと思えます。

富永徹 私たち商工業者としても勉強しなければなりません。

福祉対策について

福祉の問題について、河辺村ではシルバーポリス計画が進められているようですがその具的的な政策について、また肱川町では何か考えをお持ちでしょうか。

大野富 昨年老人福祉センターが完成し、現在は独居老人を対象とした特別養護老人ホーム的なものを検討中です。集落の再編成も考えなければならぬ問題です。

大野和 具体的な政策は考えていませんが、自分の家は自分が守るという基本方針は変わりません。

三世代が同居出来る地域社会にすることが、人間性を形成する上でも理想だと思えます。

富永徹 そのためにも是非経済力のある生活出来る環境作りをお



各氏の商工会の意見を交す商工業の振興について

向上したが所得が伸びない。問題は流通が悪いという事です。そこで今年からは、河辺村での自主流通を目指す事にしました。そのためにも、専門の担当者を置く事を考えています。

久保田 生産した物を直接販売するのですね。自主流通は良い考えですね。

大野和 生産者は手法を変える必要があります。体験農業等も一つの方法だと思います。品質の向上、需要に合わせた生産、販売を考える手法の開発が先決だと考えます。

大野富 高くても良い品物は売れるのですから、悪い品物には付加価値を付けて高く売る方法を考えなければならぬ。危険性はあるが冒険する事も必要です。

大田 農林業活性化は農家の人も時代の感覚を認識した上で、それを見つけて出すための対策があれば行政からの指導をお願いします。

富永万 河辺村の場合、基幹作物は粟、たばこが、二位ですが、粟が老木、病気のため村から二千万円の補助で改殖するなど行政からの援助は受けています。

農林業振興対策は

農林業の不振が続く中で、その振興策に対する計画はないものでしょうか。

大野富 今までは基幹作物の生産だけに没頭し、生産性、品質は

の開発といったソフト面から考えたいと思っています。

公共事業の計画は

意識の改革は長年の課題ですが、公共事業に対する期待感は大いと思うのですが、身近な計画があればお聞かせ下さい。

大野富 北平―大洲線の二車線、団地造成の問題もありますが、三年間で生活道の完全舗装の実施と産業おこし株式会社設立も考えています。ふるさと宿も七月オープンの予定です。

大野和 基盤整備事業としては道野尾橋、大地橋の建設、農地開発事業、林道の整備等を考えています。リフレッシュ事業についても有効な活用を、また特別町民に対しては、新しい手法で将来の交流を目標に整備拡大を図ると共に、施設等に関しても長期的展望で計画したいと思っています。

商工業の発展振興について

商工業の発展、振興についてはどのような考えをお持ちでしょうか。

久保田 生活改善運動での簡素化は商売人に逆行していると思うのですが、成人式、公民館結婚式を時代の流れに合った改革は出来ないものでしょうか。

大野和 行政としてはむずかし

い問題ですので、運営審議委員会等での検討をお願いします。

大野富 商売については、河辺肱川だけというのはなく広域的な考えで、意識の改革をし協働性を持ち相互扶助の精神で取り組んでほしいですね。

大野和 商売人も新しい手法の開発、研究をしりバイバルでなく需要のある物を消費者の立場に立って考え、サービスの向上に努めていただきたい。また、業者同志が思いやりを持ち協力し合って活性化を図ってほしいと思います。

富永万 皆が勇気を持って全員で協力する事を望みます。肱川、河辺は地域は違っても、商工会は一つです。努力がなくては振興、発展はないと思えます。

大田 農林商工、行政も含めて協調体制を確立し前向きな姿勢で消費者を考え、商売の発展につなげてほしいと思えます。

久保田 商工業者にもダム問題農林業の不振等色々な問題がありますが、むらおこし事業の継続また将来のまちづくりにおきましても商工会が団結し対応して行かなければならないと考えています。肱川町、河辺村及び両議会とも今後のご指導、ご援助をよろしくお願い致します。

お忙しい中、長時間に渡り貴重なご意見を聞かせていただきありがとうございます。これで新春座談会を終わります。

会員ニュース

新 店 舗
でつかくオープン

誠実と奉仕の心でサービス

北川百貨店

北川百貨店では、昨年十二月四日に二階建店舗兼住宅を新築され、新装開店されました。

創業は明治初期で、現在の照正氏が経営を引き継がれたのは昭和二十一年だそうです。河辺村植松の中心部に位置し、お客様にも評判の老舗です。

一步店内に入ると、広く明るい都会的な雰囲気を感じさせています。取り扱い商品は、酒類、肉、

果物等の食料品及び日用品と豊富な品揃えの他にガス、肥料等幅広くお客様に対応出来るよう心がけておられます。

過疎地での商売だけに、人々とのふれあいや情報収集にも気を配り、河辺村全域への配達も行っておられます。これからも誠実と奉仕の心を忘れず、お客様の身になってより良い商品をより安くサービスすることをモットーに頑張りたいと話しておられました。

作業場改装

鹿生堂

鹿生堂（河野刻夷氏）では、昨年八月に作業場の改装をされました。作業場は一段と明るくなり、機能的で仕事のしやすい配置になっています。

パン、菓子の製造、配達と忙しい毎日ですが、後継者の一也君も三年前に帰り、現在では一人前の職人として頑張っています。配達は旭川町、河辺村及び惣川の学校給食センターがほとんどだそうです。最近では、パンだけでなく栗まんじゅうといったような菓子の



工作中的の河野さん

製造にも力を入れておられます。今後ますますのご発展をお祈りします。

北川百貨店のますますのご発展をお祈り致します。



新店舗と北川さん

森 良樹氏 役員功労で受賞

全国連会長表彰



森 良樹氏

川上商工会の理事として長年ご活躍されています。河辺村横山の森良樹氏が、昨年十一月二十六日に東京都渋谷区神南のNHKホール

春夏秋冬

今年、オリンピックが開催される年である。四年に一度、世界中の人びとがこの時ばかりは、一つの話題に集中し世界の平和を祝う年である。

選手は、それぞれの国、友人の期待を一身に受け、国のため、自分自身のために力の限りを尽して技を競い合う。言うまでもなく、視聴者はテレビの前にくぎ付けになる。

今年には十二年振りに、アメリカ、ソ連の東西の両大国が参加し、本当の意味での世界の祭りになった。年頭の新聞にもオリンピックに

において開催された第二十七回商工会全国大会で、全国商工会連合会会長から役員功労者として表彰されました。大会は、全国商工会連合会が主催し、通商産業省・中小企業庁の後援で開催されました。森氏は、昭和三十七年から二十一年余りに渡り旭川町、河辺村の融和に努められ円滑な商工会運営に尽力されてきました。

現在は、川上商工会商業部会長として商業振興、また商工会の発展のために積極的に取り組んでいます。今後、ますますのご活躍を祈ります。おめでとうございます。

ついて、また日本のスポーツ意識について掲載されていたので、読まれた方も多かったのではなからうか。オリンピックは「参加することに意義がある」と言っても、参加する以上「金メダル」を取ることが夢である。アマチュアスポーツの頂点でもあり、誰もが一番欲しいものであり、象徴でもある。日本は、もしかしたら「金メダル」は一個も取れないのではないかとさえ思う。アメリカ、ソ連、日本、昔のスポーツ大国も今では東ドイツ、中国といった国に圧倒され、メダル獲得数も回を追って少なくなっている。国をあげて科学的、医学的、力学的にスポーツを考え、経済的な面からも選手を育てている国とは自ずから差がつくのは当然である。アマチュアスポーツの原点は……といくら意気込んでみても、どうしようもない事実である。「スポーツだけが人生じゃない」と無関心な人達も「金メダル」「日の丸」「君が代」を見て、聞いて悪い気はしないはずである。国の発展のバロメーターとしても、スポーツの発展には意義の深いものがある。

戦後初めて揚がった日の丸を見て、震いたった思い出がある人は多いと思う。なにわともあれ、四年に一度の大会である。何ごとにも邪魔されないで、オリンピックが成功のうちに終わることを願ってやまない。

A賞当選者発表

歳末連合大売出し

脇川クローバースタンプ会と歳末連合大売出し協賛会加盟店が行なった歳末連合大売出しの抽選の決果、次の方々がA賞に当選されました。

☆A賞当選者

【味付海苔】

富永美枝子 富永航太 池田千八子 大西ゆきこ 白尾裕美

【寿し米】

上田八重子 橋本寿文 富永悦子 岩本リエ 金子ササノ 浅松竹子 森玲子 森岡マチエ 松岡一美

【数の子】

河野俊行 上甲福子 柴田健一 玉井康之 金野佑樹 浅松竹子 高尾文子 三井藤子 大野万紀子

【味の素セット】

三井藤子 上久保定夫 岩田仁美 松原藤子 桑原淑子 富永洋希 鶴田憲生 宮脇マサ子 山内智里 前田明弘 上原知エ子 山崎文枝

【洗剤】

増田清子 大久保則雄 桑原淑子 兵頭浩次 曾根康弘 沖野恵三 富永秋雄 上田リツ子 白尾裕美

【牛肉】

今宮太志 森岡千景 宮田勝利

【ドライヤー】

稲田真人 藤高京香 森政雄

【焼酎】

新田清

和氣のりえ 末広洋子 山内真理 山口あきら 和氣拓

【ビデオ】

金森英紀

【灯油】

富永ゆきかず 森本義光 森政雄

【腕時計】

上甲正子

【電子レンジ】

沖野あやみ

【自動パン焼機】

中川八重子

【洗濯機】

大久保則雄

【カラーテレビ】

和氣拓

～お知らせ～

文化講演会 国際情勢と 日本経済の展望



講師

國弘正雄氏

日時 昭和63年2月1日(月)
午後1時30分～3時
会場 脇川町公民館
3階集会室

☆どなたでも聴講できます。お気軽にどうぞ!

ちよつと反省電話のマナー

電話は便利な反面、相手の状況によっては迷惑を掛けることにもなりかねません。ちよつと反省してみましょう。

☎「今よろしいですか」と聞いてから
家事の途中や来客時など、電話の対応を早く済ませたいときがあります。電話をかけたら「今お話してよいですか。」の一言を。

☎電話する時刻を選んで
よほど緊急の用事でない限り、早朝、深夜の電話は迷惑。朝八時から夜十時までが目安。それ以外は前もって相手の了解をとってから。

☎受話器を取ったらず自分の名を
かけた方も、受けた側もまず姓を名のり合つて相手を確認します。聞きなれた声でも周囲の騒音やトーンによって分かりにくい場合があります。

☎間違え電話をくり返さないため
ていねいに失礼を詫び、自分のかけたつもり番号を告げ、どう間違つたのかの確認を。同じ間違い

☎相手の目前にいるつもりで
声しか聞こえないはずでも、話す人の態度は意外と伝わりま

☎長電話はほどほどに
友人との交流や親戚との情報交換に便利な電話も、あまり長く独占すると用事のある人が困るばかりでなく、緊急の用件も受信できません。子供の長電話の習慣は、直接友達と会つて遊べない子をつくる遠因にもなります。

☎受話器の置き方も印象のうち
相手は誰であっても一呼吸して静かに置き、更に一呼吸して内輪の話を。相手に今までと違つた調子の声が聞こえては不信感を与えます。

☎「おつきあいの知恵」より

をくり返さずに済みます。

☎幼い子供に受話器を取らせるとのは考えもの
長距離からや公衆電話からかけている時など、あいまいな応対で待たされるのは困ります。すぐに交替して用件を聞きましよう。

☎相手が目前にいるつもりで
声しか聞こえないはずでも、話す人の態度は意外と伝わりま

☎長電話はほどほどに
友人との交流や親戚との情報交換に便利な電話も、あまり長く独占すると用事のある人が困るばかりでなく、緊急の用件も受信できません。子供の長電話の習慣は、直接友達と会つて遊べない子をつくる遠因にもなります。

☎受話器の置き方も印象のうち
相手は誰であっても一呼吸して静かに置き、更に一呼吸して内輪の話を。相手に今までと違つた調子の声が聞こえては不信感を与えます。

☎「おつきあいの知恵」より

くらしの知識

電話は便利な反面、相手の状況によっては迷惑を掛けることにもなりかねません。ちよつと反省してみましょう。



うるおいのある 生活を!



＝ 肱川町内文化サークル一覧表 ＝

番号	グループ名	グループの目的	代表者名	指導者名	会員数	例会日	場所	会費	発表会等	入会申込先
1	つりはし川柳会	情操教育	谷本一敏	自主研修	21	毎月1回	大谷公民館	年500円	機関紙「つりはし」花祭り川柳大会	谷本一敏
2	石楠花俳句会	俳句愛好家の親睦を深め、俳句の表現法コツを学ぶと共に俳句の観賞を楽しむ	亀田美登	上隅まさを	13	毎月第3日曜日	歴史民俗資料館	月500円	機関紙「石楠花」花祭り俳句大会	板倉 勉
3	ひじかわ写友会	写真の技術の練磨、記録、親睦	安川武志	自主研修	16	6, 9, 12, 3月	町公民館	年4,000円	随時作品発表	安川武志
4	赤岩大正琴	音楽に親しむ、会員の親睦、老化防止	谷本ひろ子	〃	11	毎月第1第3土曜日	山榎集会所	月500円	正山敬老会	谷本ひろ子
5	大谷かるた会	親睦と老化防止	堀尾末子	和家寛治	12	雨の日	大谷公民館	約年1,000円		堀尾末子
6	大谷三笑会	嫁と姑が仲良くなる家庭、趣味活動	沖野 緑	随時	19	随時	〃	年1,000円		沖野 緑
7	生花教室	いつも花のある生活、肩を張らず、気楽に	上甲福子	宇都宮ミチ子	13	月2回土曜日(除農繁期)	町公民館	実費(材料費)	文化祭等	宇都宮ミチ子
8	肱川えびね会	愛好家の親睦と作品の向上	岩田 勲	自主研修	15	随時	随時	年500円	花祭り等	岩田 勲
9	中央民踊輪の会	社会奉仕、健康づくり、老化防止	藤井里美	滝谷和子	17	毎月第2火曜日	町公民館	月1,000円	随時発表	藤井里美
10	正山詩舞会	健康づくりと親睦	泉 幸子	菊池淑子、松本金次朗	6	毎週木曜日	正山公民館	月1,000円	大洲大会、県大会	泉 幸子
11	中央吟詠会	円満な家庭と明るい社会づくり	森本恒男	森本恒男	4	毎週月曜日	町公民館	月1,000円	2月、7月	河野美治
12	正山吟詠会	人格の向上、親睦、健全明朗な社会づくり	沖浦賢嗣	中塚忠、西谷義明、沖浦賢嗣	13	毎週火曜日	正山公民館	月700円	年3～4回	沖浦賢嗣
13	予子林吟詠会	親睦、教養を高める、人格の向上	山下 博	浜田洋一	28	毎週木曜日	予子林公民館	年10,000円	各支部との交流、大会	山下 博
14	大谷吟詠会	人格の向上、親睦、健全明朗な社会づくり	西谷義明	森本恒男	9	毎週木曜日	大谷公民館	月700円	年3～4回	西谷義明
15	大谷少年吟詠会	健全育成	西谷義明	中塚 忠	24	毎週土曜日	〃		県大会、地区内発表会	
16	予子林少年吟詠会	〃	浜田洋一	浜田洋一	27	毎週金曜日	予子林公民館		〃	
17	肱川三弦クラブ	三味線になじみ、心技を鍛える、親睦と融和	河野美治	藤本雅公、梅林真浩	7	毎週金曜日	町公民館	月5,000円	県大会、地区大会	河野美治
18	肱川民謡クラブ	親睦と融和、各地方の民謡になじむ	富永 勲	白岩清海、梅林真浩	12	毎週土曜日	〃	月2,000円	県大会、地区大会他	河野幸子

＝文化グループサークル紹介＝

肱川町文化協会が昨年誕生し、文化の面から風をおこしていこうと取り組んでいます。

肱川町には現在、次の一覧表のような36のグループがあり、550人の人達がそれぞれのグループで熱心に活動をしています。

趣味を同じくする人や隣近所の人達が、手をつないで学習したり、楽しんだりすることで、ストレスの解消にもなり、心も豊かになり、生活にもはりがでできます。家の中にとじこもっているだけでなく、どこかのグループに入って命の洗濯をしてみませんか。

入会希望の方は、ごえんりょなく、直接入会申込先へご連絡下さい。

尚、この一覧表は文化グループサークルのみを対象としました。(文化協会にはとられておりません。)

番号	グループ名	グループの目的	代表者名	指導者名	会員数	例会日	場所	会費	発表会等	入会申込先
19	予子林囲碁の会	親睦と囲碁技術の向上と普及	上甲芳幸	楮本好勝	15	毎月第2, 第4火曜日	予子林公民館	年1,200円	随時大会	宮田義盛
20	大谷囲碁クラブ	親睦と棋力の向上	源田一雄	相互研究	7	毎月5, 15, 25日	大谷公民館	年1,000円	囲碁リーグ戦他	源田一雄
21	肱川書道教室	毛筆, ペンの習字を通して親睦, 融和	富永 勲	河野美治	9	毎週木曜日	町公民館	月2,000円	年2回展示会	富永 勲
22	中居谷カラオケクラブ	歌唱力の向上, 親睦と地域の発展	金平 統	大本清光	18	毎週月曜日	中居谷集会所	年4,000円	年2～3回程度	西山光晴
23	カラオケクラブ山彦	歌唱力の向上, 親睦	森岡一男	森岡一男	6	毎週水, 土曜日	森岡宅	なし	各地カラオケ大会他	森岡一男
24	肱川カラオケクラブ	〃	藤井 正	大本清光	24	毎週火曜日	町公民館	年2,400円	〃	中岡 博
25	予子林健康体操クラブ	全身のバランス調整で自然治癒能力づくり	和田富子	和田富子	10	毎週金曜日	予子林公民館	年12,000円	支部大会, 親睦大会	和田富子
26	中央健康体操クラブ	〃	中野文雄	中野文雄	15	毎週水曜日	町公民館	年12,000円	〃	中野文雄
27	大谷民踊輪の会	社会奉仕, 健康づくり, 老化防止	小川カナエ	滝谷和子	10	月2回	大谷公民館	年12,800円	随時発表	小川カナエ
28	少年書道教室	健全育成	河野美治	河野美治	39	毎週月, 水曜日	町公民館	月2,000円	随時展示発表	河野美治
29	青年団演劇部	仲間づくり	山下雅英		20	1月～3月	町公民館		郡青年文化祭	山下雅英
30	予子林かるた会	親睦, 心の健康	伊藤末子		9	随時	予子林公民館	随時	随時	伊藤末子
31	予子林三味の会	親睦, 心身の健康	浜田辰枝		6	毎週月曜日	予子林公民館	月300円	〃	浜田辰枝
32	大谷大正琴	親睦, 心身の健康	上甲文子	下岡先生	18	第2火曜日	大谷公民館	月600円	〃	上甲文子
33	久保カラオケクラブ	歌唱力の向上, 親睦	松本朝則	みんなで楽しむ	22	毎月10日, 20日, 30日	久保集会所	年1,000円	〃	松本朝則
34	協生カラオケともしび会	〃	谷本恵美子	安川武志	8	毎週月曜日	正山公民館	月500円	〃	谷本恵美子
35	共栄カラオケクラブ	〃	上岡勝一	みんなで楽しむ	18	毎週水曜日	瓜哇集会所	月500円	〃	上岡勝一
36	肱水会 (絵画)	絵画を愛し, 人や自然を愛する	富永新一	加洲与理雄	12	第2, 4水曜日	町公民館	月500円	〃	富永新一
37	道野尾オンチクラブ (カラオケ同好会)	親睦	久保長利	みんなで楽しむ	13	第1, 第3, 土曜日	道野尾集会所	随時	〃	久保長利

凧つくりに挑戦 むかしのはなしを聞く わんぱく学級

町内五つの小学校が、年間六回のわんぱく学級の活動を続けながら、中学校に入学する時には、すでにみんなと友達になっている。そんなことを期待し、ねらいとして、わんぱく学級を運営しています。

今年度四回目の学級は、十二月二十日(日)に高齢者創作館で行いました。今回は、正月の遊びという事で凧づくりの実習と肱川の昔の話の聞き会としました。

今、子供達が外で元氣よく遊ぶ姿が少なくなってきました。一人でテレビを見たり、ファミコンや勉強で忙しかったりしているのが現実ではないでしょうか。

凧つくりの実習では、子供達にお正月は思いきって、野外でとびまわってほしい願いもこめています。歴史民俗資料館の菅野さんの指導で、竹を結び、紙を張り、そして思い思いの絵を描いて、見事に完成させました。子供達にとっては初めての体験で、にぎやかに楽しそうに取り組んでいました。

午後は、大谷の水池算悟さんと武子さんご夫婦に、ひじかわの昔の話をしていただきました。自分達が生きぬいてこられた体験を、

子供たちにわかりやすく話して聞かせ、今、生きてる幸福を大切に考えようと結ばれました。水池さんご夫婦のお話には、子供達は真剣に耳をかたむけ、じっとときき入っていました。

高齢者社会を迎え、特に子供達に、今まで生きてきた、生活してきた体験や知恵を伝えていきたいものです。こういった機会だけでなく、家族という単位の中でも考えられることです。

子供達にとって、またとない思い出深い一日となりました。



購入図書紹介

ムダッぽく数学のすすめ 森 毅

相対性理論なるほどゼミナール 石原 藤夫・金子 隆一

科学的って何だろう 村上陽一郎

物理を見なおす本 トレフィル

天才の炎 A・V ヘイン

気象の事典 浅野 富雄他

かこさとし星のほん(春夏秋冬)

うごくおもちゃ かこさとし

伊予の民話 神戸 憲治

伊予の手漉和紙 武田 明編

雨林に咲く花 E・スベンサー

新翔んでる警視Ⅷ 村上節太郎

水地さんご夫妻の話を

出番です！お父さん・お母さん ④〇

小学校 高学年 期

〇耐える心

〇朝食抜きは親の怠慢

家庭の中で必要な厳しさがなくなり、父親の「物わりのよさ」が子供を過保護にしてはいないでしょうか。子供が欲しいものをすぐに買い与えることは、耐える心が育たなかったり、無感動を生むことに結びつきます。

三回の食事の間隔をみると、前日の夕食から翌日の朝食までの間がもっとも長い。空腹をとらないで校したときの空腹感や脱力感は相当なもので、授業に身が入るわけがありません。これでは、健康や安全のためにもならず、朝礼の整列に耐えられない原因にもなります。

日本の子供は「おそ寝、おそ起き」といわれていますが、夜ふかしや夜食のとりすぎをやめ、起床してから登校するまでに二時間くらいはほしいものです。このくらい時間があれば、子供自身が余裕を持って、その日のスタートの準備ができ、朝食抜きなどはなくなるでしょう。

両親に朝食抜きの習慣があるとき、または仕事の関係で朝食の用意がむずかしいなどの理由がある場合でも、この年頃の子供には、母親の愛情のこもった朝食をとらせましょう。

お父さん！迎合はダメ

お母さん！キッチンキッチンと…

お父さん！迎合はダメ

お母さん！キッチンキッチンと…

貴重な文化財を大切に……

大切に……

一月二十六日は文化財防火デーです。昭和二十四年のこの日に法隆寺の金堂壁画が焼損したことから、この日を中心にして、大切な文化財を火災や災害から守る啓発運動の時としたものです。

現在、肱川町には県指定の無形民俗文化財二件、有形民俗文化財一件、天然記念物一件があります。町指定では、有形文化財一件、史跡十一件、天然記念物九件があります。

又、指定ではなくても、私達のまわりには、先人が築いてこられた貴重な文化財がたくさんあります。



中居谷安楽寺のモッコク

す。これらは、保存伝承して次の世代に引き継いでいく責任があります。みんな、気をつけ合って、守っていききたいものです！
なお、文化財についてのご意見や情報は、公民館までお知らせ下さい。(☎ 三四一三〇七)

俳句

しやくなげ

初咲きの白き椿や初嵐 亀田 美登
白鷺の片足上げて冬冴ゆる 菅野 松雄
一輪の水仙の香に夫といて 川中キク子
岩風呂にしずみて無想冬の旅 岩城 節子
生き強し舗装の割目に小菊咲き 藤高エミカ

山茶花や往来もなき日陰路 佐藤美江子

蘭の紅こぼるるほどの冬日和 桑原 淑子

一人居て木の葉降る窓うち眺め 清水美和子

たんねんに数えて大根漬け込みぬ 山内さかえ

落葉炊くいぶる煙の螺旋状 大野紗夜子

冬もみじ美しきまま枝にあり 板倉 勉

くらしの知識

○コミュニティ

地域社会、共同体、基本社会。社会学や政治学で、共同生活が行われる一定の地域、及びそこに住む人々。

アメリカの社会学者、マッカーバーの定義では、家族・村落・都市・地方など、人間の共同生活の諸領域をいう。

○コミュニケーション

人間どうしが、思想・感情など

を伝えあう働き。その手段としては、ことば・身ぶり・文字・絵など、さまざまなものが使われる。伝達・通信とも……。

○アグリトピア構想

愛媛県が打ち出しているもので、高度情報を利用して、生産性の向上、産物の流通合理化、都市と山村の交流をめざそうとしている事業のこと。

・アグリ……アグリカルチャー (農業) の略
・トピア……ユートピア (理想社会)

・アグリ……アグリカルチャー (農業) の略
・トピア……ユートピア (理想社会)

のような結果がでた。

- 謹賀新年……………31%
- 謹んで初春の御祝詞を申しあげます……………25%
- 新年あけましておめでとう……………20%
- 賀正……………9%

リレー随筆

〈183〉年賀状と賀詞



大和 菊池昭三郎

とになるのではなからうか。それにしても、新年の祝のこぼれとして由緒ある「御慶」などに接することはなくなつた。時代とともに賀詞も移り変わっていくのである。

また、賀状にも心のこもつたものが多くあった。版画による賀状、全文字手書きによる賀状、プリンターによる多色刷りの賀状と、昨年と比較しても多

しておめでとうございます・謹んで初春の御祝辞を申し上げます「す」などがあつて、ふつうこれらの賀詞を書いて、次の行から簡単な文を書く。

今年手許に届いた年賀状を賀詞別に分類してみたところ、次の結果とそう大きくは異ならないこ

のぼれとしてくるものである。新年早々、心のこもつた賀状を手にする、何か心がほ

- 迎春……………8%
- 頌春……………5%
- その他……………2%
- 今年……………29%
- 昨年……………35%



こりやあ楽しい！
若返って頑張らにやあ
(十二月の老人大学から)

